

## 委員会評価報告書

事業名	道の駅等管理事業 (令和4年度実施)				
担当課・室・係	商工観光課				
事業の目的	国土交通省が定める道の駅の施設要件に基づき、24時間利用可能な駐車スペース、公衆トイレ、地域の観光等情報提供施設や休憩スペースなどを備えている。本事業は、これらの施設を活用して、市の観光振興や地元雇用、農産物の情報発信、出荷者の収入確保等を目的としている。				
事業の概要	国土交通省が定める道の駅の施設要件に加え、レストランや売店の経営、農産物出荷者協議会との連携、テナント入居者との連携、各駅の集客イベントや合同イベントの開催、テレビや雑誌等のメディア対応、農産物加工品やファーストフードなどの道の駅独自の商品開発等を行っている。				
事業結果に対する評価	A きわめて良好	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">B</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">良</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">好</span>	C おおむね適正	D 問題がある	E かなり問題
<p>【問題点など】</p> <p>各々、特色のある運営を行っており多面的な機能を有している。事業としては評価できるが、反面、厳しい経営状況にある事業所もある。営業時間については、拡大する余地がないか検討してほしい。</p> <p>地域の活力を上げるためには道の駅の存在が重要であるが、道の駅の活動に関わっている人があまりにも少ないので、人との関わりを増やしていくことが重要である。</p>					
事業の今後の方向性	1 拡 充	<span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">2</span> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">継 続</span>	3 改 善	4 縮 小	5 休止・廃止
<p>【提言など】</p> <p>地元の生産者にも、消費者にも重要な身近なお店であり、市外から農産物を求めてくる場所でもあるので、定時定量の野菜を用意して販売することは困難だと思うが、「大分の野菜畑 豊後大野」を冠するのであれば、地域や市担当課とともに協力して運営をしていくことが必要である。また、5つある道の駅の経営や施設運営を強化するために、スタッフの接客向上、製品の確保、冬期の集客なども含め、黒字経営を目指すことも考えていかなければならない。</p> <p>大切な拠点であるので、さらなる飛躍に期待する。</p>					